



# DONNA BURKE

ドナバークは、ゲーム「メタルギアソリッド・ピースウォーカー」の主題歌“HEAVENS DIVIDE”を歌唱し、2010年に世界的に知られるところとなる。他のヒット作には、「劇場版Vガンダム」エンディングテーマ“After All”(2002年)、ゲーム「ゴッドイーター」のエンディング/挿入歌“神と人 (Vocal Ver.)”(2010年)、TVアニメ「東京喰種トーキョーグール」挿入歌“Glassy Sky”(2015年)等がある。また最新のヒットは、アメリカ・ロサンゼルスと東京にてレコーディングされた、ゲーム「メタルギアソリッドV・ファントムペイン」の主題歌“Sins of the Father”がある。



# KOHJI EBISAWA

東京生まれ7歳のころから14歳までピアノ、18歳からドラムを始める。2000年AN MUSIC SCHOOLにて樋口昌之(dr)に師事。市原康(dr)のローディーも同時に勤める。2002年パークリー音楽大学の奨学試験に合格するが、樋口氏の勤めもありロサンゼルスにあるLAMA(Los Angeles Music Academy現在はLACM) に入学。Ralph Humphrey, Joe Porcaro, Sharman Fargason, Michael Shapiroらに師事。またドラム以外ではSteve Vai band のPhirip Bynoe (Bass)に師事 LAMAを卒業後、奥村愛子(vo)等のライブサポートや多数のセッションに参加 現在は、JAZZを中心に大山日出男(as)、メガネーズ、EIKEN、Cyber Monk、自己のトリオ等で活動中。



# SHUNSUKE ITOH

伊藤駿介 1990年生まれ、徳島県出身。4才からエレクトーン、10才からピアノを始める。高校在学中、Jazzに出会い竹下 清志、佐伯 準一 各氏に師事。愛媛大学音楽文化コースへ進学後、Jazz研に所属し松山市内のバーなどで演奏し経験を積む。2014年より、活動の拠点を東京、横浜に移し、様々なプレーヤーと共演を重ねながら、日本全国でもライブ活動を行っている。



# MOTOYOSHI OZAWA

神奈川県横浜市出身。東京農業大学卒業後ジャズの道を志し東京理科大学ジャズ研究会へ入部、独学でジャズを勉強し数年後にプロ活動を開始。当時参加していたバンドのメンバーとしてニューヨークへの武者修行を経験し、本場アメリカの音楽や芸術に対して自然に接する感覚に感銘を受ける。現在都内横浜を中心に演奏活動しながら、横浜のジャズを盛り上げるため周辺のミュージシャンと協力し様々なイベントや企画を行っている。



# HIDEKI TSUCHIYA

土屋秀樹(つちやひでき) ギタリスト。1970年9月24日、長野県上田市に生まれる。自身のグループ“new trio”と“trilogue”、“Ghost Town”を中心にコンテンポラリーなジャズギタリストとして活動。おもにFender Telecasterから創り出される、オリジナリティにあふれたプレイやアレンジには定評がある。2017年からは世界で好評を博しているシンガー Donna Burke率いる“Ganime Jazz”に参加。国内のほかマレーシアツアーに参加。また、参加している音楽制作集団“HUES”では、映画『たまご』、短編映画『ほとく』、劇団ひまわり『友達』(安部公房)などの音楽制作に参加。